

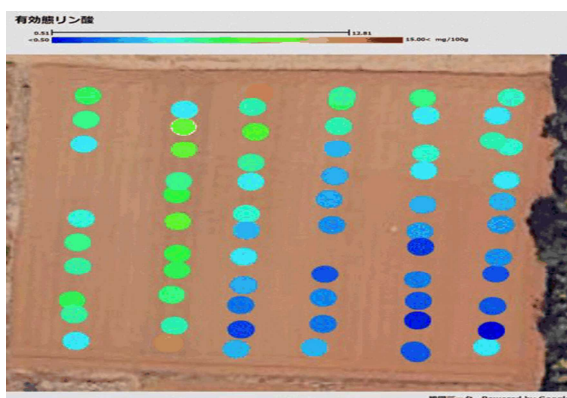
活動報告（10月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：第2回JAとぴあ浜松スマート農業推進協議会を開催しました

日時：令和3年10月8日（金）

場所：静岡県浜松市



リン酸の濃度分布結果

令和3年10月7日（木）、第2回JAとぴあ浜松スマート農業推進協議会を北宮農センターで開催し、生産者、JA、県、経済連、メーカー等関係者13名が参加しました。

今回は9月18日（水）に行った馬鈴薯ほ場の土壌センシング結果について、トヨタセンシング推進グループから報告があり、関係者で結果の検証及び意見交換を行いました。

センシングの結果をほ場マップ上で視覚的にみることで、圃場の高低差が、水分率、塩類濃度のバラツキに影響していることがわかりました。

今後の対策として、圃場の高低差をなくし水平を保つ土の移動、肥料成分の濃淡分布に応じた施肥量の調整を行う等の意見が出されました。

土壌センシング技術は従来の土壌分析の数値だけではわからなかった圃場内の濃度分布を明らかにすることで、きめ細かい土壌改善指導に役立つことが期待されます。

西部農林事務所は今後もJAのスマート農業推進を支援してまいります。